

恩師から二十歳を迎えた教え子たちへメッセージ

二十歳おめでとうございます。これからいろんなことがあると思いますが、今まで経験してきたことや、出会ってきた人たちの言っていたことを思い出してさまざまなことに挑戦してほしいと思います。頑張ってください。

宇美東中学校 北川 侑佳 先生

二十歳を迎えた皆さんおめでとうございます。成長したみんなの姿を見ることができて、とても良い二十歳のつどいでした。これから社会人になっていろいろな苦難もあるでしょうが、頑張つてほしいと思います。応援しています。

宇美中学校 宮崎 菜穂 先生

おめでとうございます。周りの方への感謝の気持ちを忘れずに、飛躍していきましょう。

宇美中学校 尾川 美優 先生

二十歳おめでとうございます。二十歳を迎えたということは、自分の行動に責任が伴うということだと思いますが、だからといって逃げ腰にならずになんでも主体的にいろんなことにチャレンジをして、今まで自分がやったことのないようなことに取り組んでいってほしいです。充実した人生を、これから謳歌してください。

宇美南中学校 長瀬 一喜 先生



寒波の到来で天気が心配されていましたが、一転して晴れ間も見える中、色鮮やかな振袖や真新しいスーツ姿で、旧友との再会を喜ぶ多くの笑顔があふれていました。

式典前には、宇美太鼓による祝太鼓が演奏されました。宇美太鼓の中にも二十歳を迎える演奏者がいて、はかま姿で勇壮な演奏を披露しました。

式典では、町長や議長、青年団長からお祝いと激励の言葉が贈られました。二十歳代表の誓いの言葉では、3中学校それぞれの代表が「多くの方々への感謝の気持ちと二十歳としての決意と責任を忘れずに生きていきたい」、「社会の一員として挑戦と努力を忘れずに前進し、自分の手で自分の目標を叶えていきたい」、「助けてくれる仲間とともに未来に向かってたくましく進んでいきたい」と決意を述べました。

式典後の実行委員会企画イベントでは、小学校・中学校の恩師が登場し、懐かしい顔ぶれに歓声があがりました。恩師への質問や、恩師からの今だから言えることの発表に会場は大いに盛り上がりました。

町長から二十歳を迎えた皆さんへメッセージ

将来起こることが予測できない状況や、確信が持てないこと、どちらに転ぶかわからないことなどを意味する「不確実性」。今後は、この不確実な時代の連続だと思っています。

すくんでいるだけでは未来は開けません。『変化に対応するしなやかさ』こそが、不確実性の時代を生き抜く術であると思っています。

皆さんは、中学校卒業間近に新型コロナウイルス感染症拡大により臨時休校となり、それからの3年間は、コロナ禍での生活を余儀なくされました。その中であつても、さまざまな困難を乗り越えてきたはずですよ。

そんな皆さんなら、不確実な時代も成長の機会としてチャンスに変えることができるはずです。夢や目標を持ち、変化を恐れずに努力と挑戦とを積み重ね、粘り強く、そしてしなやかに前進してください。

実行委員メンバー紹介 & 二十歳の目標

実行委員長
松井 汐さん

永安 珠季さん

仲村 果音さん

細野 莉玖さん

佐藤 匠さん

橋本 心羽さん

塚田 百合奈さん

安崎 音響さん

二十歳になり大人の一步を踏み出した今、今まで支えてくれた周りの人に感謝を忘れず目標に向かって全力で頑張ります。私は今年から社会人になります。さまざまなことに挑戦し、一人前の保育者になります!

友達や家族、周りの人の支えがあったからこそ今の私がいいます。これからも感謝の気持ちを忘れず、次みんなに会う時はデザイナーになった姿がみせられるよう邁進していきます!

二十歳という節目を迎え、周りの人への感謝の気持ちを忘れず生きていきたいです。また、さまざまな事に積極的に挑戦していき、たくさんの経験を積んでいきたいです。

楽しかった思い出も後悔したことも全部含めて大切な20年でした。これからの長い人生、人のことを思いやり自分のことを大切にして強く生きていきたいです。みんなお幸せに!!

友人や家族といった多くの人に支えられて生きてきました。これからはもらってきた分を返せるように頑張っていきたいです。二十歳の抱負は出会いを大切にすることです。より一層、人とのつながり、縁を大切にしたいと思います。

多くの人に支えていただいた事で、無事二十歳を迎えることができました。今年私は社会人になります。お世話になっていた人に買ったものを返せるよう努力できる大人になりたいです。

友人、家族が支えてくれたお陰で、無事二十歳を迎えることができました。周りの人への感謝を忘れずに、これからたくさんの人の役に立てよう邁進します。久しぶりにみんなに会えて本当に良かったです。それぞれの場所でお互い頑張れたらいいなと思っています!

二十歳という節目を迎えることができました。これも家族や友人をはじめ、ここまで支えてくださった人のおかげです。ありがとうございます。貰ってきたものを返していけるように、人に温かさを配っていけるように生きていきたいと思っています。